

第 26 期・第 10 回
環境学委員会・健康・生活科学委員会合同環境リスク分科会

日 時：令和 8 年 3 月 21 日（土）13：00～14：30

会 場：栃木県総合文化センター ギャラリー棟 3F 第 3 会議室（〒320-8530 栃木県宇都宮市本町 1-8）及びオンライン（ハイブリッド開催）

出席者（対面）：上田 佳代、鹿嶋 小緒里、春日 文子、茶山 一彰、中村 桂子、野原 恵子、橋爪 真弘、藤井 健吉、渡辺 知保

出席者（オンライン）：大塚 直、森山 美知子、浅見 真理、小熊 久美子、小椋 康光、近藤 智恵子、

欠席者：秋葉 澄伯、石塚 真由美、小野 恭子

議題等

（1）第 9 回議事要旨の確認
承認された。

（2）意思の表出について
報告「プラネタリーヘルス：激変する地球環境のもとにおけるウェルビーイングの向上にむけて」の執筆状況について、資料にもとづき報告と説明があった。前回共有した原稿と比べた変更（追記事項等）が赤字で示され、変更の趣旨等について説明があった。意見交換の末、現在の版を暫定最終版として進めることで合意した。

（3）学術フォーラム・シンポジウムについて

- ◆ 公開シンポジウム「環境化学物質の健康影響、その理解と健康をまもる生活環境の維持に向けて：2. 曝露測定-何をどのように測定するか」（日時：令和 8 年（2026 年）3 月 21 日（土）15:30～17:30）の最終確認があった。
- ◆ 公開シンポジウム「人間と地球の健やかな共存に向けて：プラネタリーヘルス学際研究から産官学民協働の展開」（日時：令和 8 年（2026 年）9 月 7 日（月）13：00～17：00）の開催について、企画概要草案が示された。日本学術会議講堂で実施する。
 - ✓ 環境学委員会・健康・生活科学委員会合同 環境リスク分科会、健康・生活科学委員会 パブリックヘルス科学分科会、地球惑星科学委員会 地球・人間圏分科会の合同での主催とし、共催はプラネタリーヘルスアライアンス日本ハブ（予定）、講演として関連の学会・協会・シンクタンク等を検討することとした。
 - ✓ 詳細については引き続き検討を進めることで合意した。

(4) その他

- ◆ 来期の活動内容について照会があり、公開シンポジウムの第三回を実施したいとの提案があった。引き続き意見交換することとした。

(以上)